

第 9 表 都道府県別、面積、民有地等

ア) 都道府県については昭和63年の数値。  
 イ) 緩衝緑地、都市緑地、緑道の合計である。  
 a) 都府県の境界にまたがって境界未定となっている市区町村等の面積値 (13059.95Km<sup>2</sup>) を含む。  
 b) 都府県にまたがる境界未定地域を除く。

都道府県	面 積 (各年10月1日)	ア) 民 有 地 (各年1月1日)					自然公園 面 積 (各年3月末)	自然公園 面 積 (各年3月末)	イ) うち 緑地面積 (各年3月末)
		うち 宅 地	うち 田	うち 畑	うち 山 林	面 積 (各年3月末)			
昭和60年	377 801.14	161 901	12 763	29 903	25 933	76 620	5 325 189	52 474	4 159
61	377 815.02	161 755	12 954	29 796	25 955	76 547	5 323 187	54 681	4 375
62	377 835.24	161 637	13 118	29 692	25 915	76 596	5 297 463	57 063	4 776
63	377 719.76	162 585	13 325	29 570	25 983	77 478	5 327 013	59 287	5 199
平成元年	a)377 727.37	...	...	...	...	...	5 236 486	61 837	5 589
北海道	b) 83 407.73	28 333	832	2 587	8 074	11 286	863 980	6 967	358
青森県	b) 9 231.81	3 974	229	917	748	1 498	114 733	892	86
岩手県	b) 14 816.45	7 450	236	990	799	4 424	71 986	594	34
宮城県	b) 6 859.98	3 468	307	1 174	365	1 491	181 755	1 491	160
秋田県	b) 10 726.06	3 988	200	1 341	278	1 433	123 176	927	3
山形県	b) 7 394.36	3 531	198	1 060	385	1 544	155 247	730	142
福島県	b) 13 781.08	6 094	325	1 171	904	3 162	168 401	1 052	76
茨城県	b) 6 093.38	4 203	518	984	1 148	1 282	90 271	1 115	171
栃木県	b) 6 408.28	3 303	323	1 020	443	1 270	132 179	1 111	41
群馬県	b) 6 056.13	2 535	314	327	711	936	90 351	1 605	20
埼玉県	b) 3 779.33	2 334	540	494	633	521	120 403	2 352	599
千葉県	b) 5 080.92	3 583	565	936	721	1 047	28 357	2 284	447
東京都	b) 2 058.96	1 086	526	11	140	337	73 605	3 740	376
神奈川県	b) 2 390.83	1 381	513	77	249	339	54 556	2 390	249
新潟県	b) 10 937.70	4 963	365	1 722	421	2 184	227 481	1 003	21
富山県	b) 2 800.32	1 419	187	684	70	406	119 760	928	111
石川県	b) 4 184.52	1 657	150	465	156	805	49 483	730	42
福井県	b) 4 187.58	1 615	124	442	64	929	61 402	768	146
山梨県	b) 4 201.17	1 326	127	139	315	643	128 314	450	39
長野県	b) 12 315.95	4 773	337	763	819	2 203	278 693	1 093	107
岐阜県	b) 10 164.81	4 653	273	550	232	3 339	187 864	886	3
静岡県	b) 7 327.90	4 267	453	377	655	2 422	83 582	1 411	94
愛知県	b) 5 019.90	2 738	669	642	481	761	89 600	3 046	262
三重県	b) 5 671.93	2 870	259	585	255	1 646	207 774	751	86
滋賀県	b) 3 854.95	1 674	170	585	71	764	150 659	456	11
京都府	b) 4 612.18	1 583	182	311	106	913	7 800	905	71
大阪府	b) 1 882.41	890	452	167	53	165	11 650	3 296	332
兵庫県	b) 8 381.49	4 110	462	827	143	2 469	159 954	3 591	293
奈良県	b) 3 690.41	1 439	120	234	83	946	63 349	1 099	93
和歌山県	b) 4 722.25	2 464	116	219	204	1 886	42 597	353	98
鳥取県	b) 3 497.74	1 388	84	289	165	690	46 876	345	32
島根県	b) 6 626.20	3 257	108	451	180	2 405	40 532	601	2
岡山県	b) 7 007.71	3 760	276	737	292	2 291	71 239	1 054	130
広島県	b) 8 473.12	4 048	284	598	290	2 720	34 348	1 413	65
山口県	b) 6 108.85	3 290	225	578	188	2 148	40 563	975	128
徳島県	b) 4 143.20	1 824	100	252	197	1 245	38 531	255	4
香川県	b) 1 860.56	1 181	140	327	148	531	16 088	517	87
愛媛県	b) 5 672.88	3 198	184	342	479	2 129	41 203	955	16
高知県	b) 7 103.94	3 312	80	286	170	2 715	48 331	289	15
福岡県	b) 4 883.11	2 917	509	834	322	981	88 097	2 451	189
佐賀県	b) 2 438.76	1 558	115	493	248	589	27 448	398	47
長崎県	b) 4 088.57	1 956	157	302	484	832	74 787	900	3
熊本県	b) 6 904.78	3 079	248	774	650	1 101	155 417	681	40
大分県	b) 5 801.65	2 356	164	501	333	999	174 859	498	126
宮崎県	b) 6 683.27	2 442	181	431	454	1 139	92 060	1 059	86
鹿児島県	b) 9 127.67	4 275	287	552	1 164	1 818	75 360	955	35
沖縄県	b) 2 263.64	1 101	108	22	491	94	31 785	475	13

\*\*\*\*\*  
 第 2 章  
 気 象  
 \*\*\*\*\*

資料 建設省国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」、自治省税務局固定資産税課「固定資産の価格等の概要調査(土地)」、環境庁自然保護局計画課「自然公園の面積」、建設省都市局公園緑地課「都市緑化年報」

## 第 2 章 気 象

### 概 況 (平成元年)

#### 1 月

天気はおおむね周期的に変化し、冬型の気圧配置が長続きしなかった。このため暖かい日が多く、また例年に比べて曇雨天の日が多くなり、「月降水量の多い方(1月)」「月平均気温の高い方(1月)」の極値を更新した。

#### 2 月

前半は、冬型の気圧配置となることが多かったが、移動性高気圧に覆われ晴れて暖かい日もあった。後半は高気圧が北に偏り、前線が日本付近に停滞しやすく、また前線上を次々と低気圧が通ったため、曇雨天の日が多く、月降水量は過去の記録を更新した。とくに、16日から17日にかけてと、25日にはまとまった雨が降った。また、28日には日本海の低気圧にむかって南よりの暖かい風が吹き込み「春一番」となった。

#### 3 月

寒気が流れ込み、寒さのきびしい時期が一時的にあったものの、全体的には天気が周期的に変化し、移動性高気圧に覆れることが多かった。月の初めと中頃には、平年に比べて気温のかなり高い日があり、また4日には低気圧の影響でこの時期としてまとまった雨が降った。

#### 4 月

高気圧に覆れ、暖かい日が多かった。特に19日から12日にかけては気温がかなり高くなった。

#### 5 月

前半は天気がほぼ周期的に変化したが、月のなかばごろから26日頃にかけて梅雨のはしりの状態となり雨や曇の日が多かった。その後は月末まで帯状の高気圧に覆れ、快晴や晴の日が多かった。

#### 6 月

月のはじめ、帯状の高気圧に覆われて晴れる日が3~4

日続いたが、8日には近畿地方が梅雨入りし、その後は梅雨前線や低気圧の影響などで、曇や雨の日が多かった。

#### 7 月

前半は梅雨前線や低気圧の影響で曇や雨の日が多かったものの、まとまった雨の降ることは少なかった。19日に梅雨明けした後、一時的に安定した夏空の日があったものの、23日頃から月末にかけて大気の状態が不安定となりやすく、にわか雨の降る日が多かった。

#### 8 月

前半は、台風第12号・台風第13号の影響で雨の降る日があったものの、太平洋高気圧に覆れ晴れる日が多かった。後半は、太平洋高気圧の勢力が弱く、上空に寒気が入りやすくなり、不安定な天気の日が多かった。また、27日は台風第17号が大阪を通過したため風雨が強かった。

#### 9 月

秋雨前線・寒冷前線・台風第22号等の影響により、府内各地で大雨が頻発し、大阪の月降水量は観測史上最も多くなった。

#### 10 月

天気の大きなくずれがなく、降水量の少ない月となった。とくに下旬は帯状の高気圧に覆れ晴れる日が続いた。

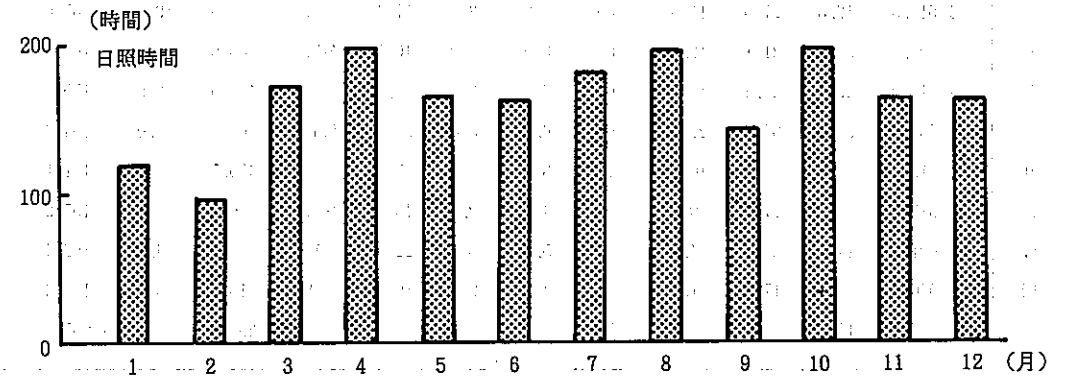
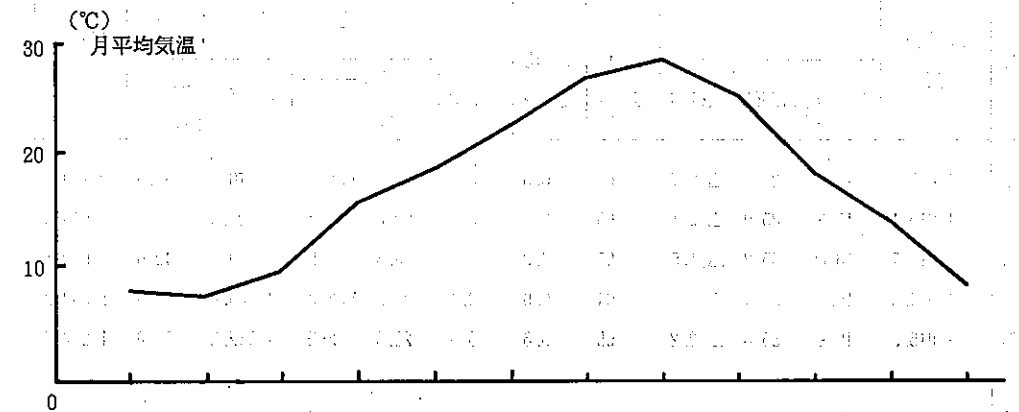
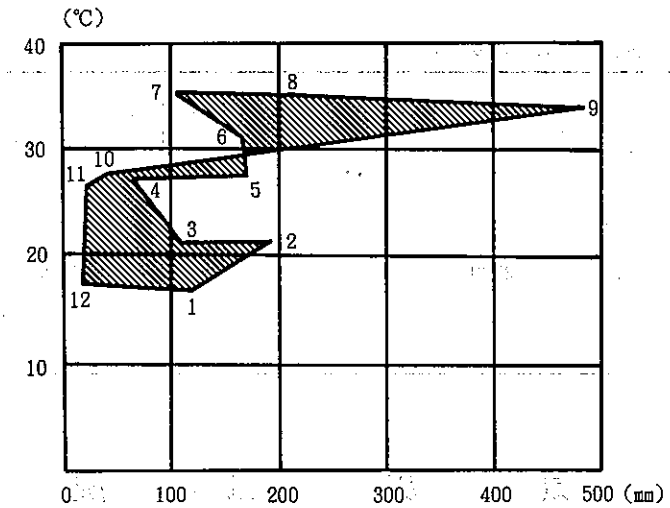
#### 11 月

移動性高気圧に覆れて晴れる日が比較的多く、天気が大きくくずれは少なかった。月の前半はかなり暖かったが、後半は冬型の気圧配置となる日もあり平年並の気温となった。

#### 12 月

冬型の気圧配置となることが比較的少なく、月のはじめには帯状の高気圧に覆われて暖かい日が続くなど、上・下旬を中心に平年に比べて暖かい日が多かった。

月最高気温と降水量の関係 (平成元年)



第1表 大阪管区気象台

1) 「地上気象観測原簿」によるものである。

位置	経緯度		海面上高	創立年月日	主要器材の位置
	東経	北緯			
大阪市中央区大手前4-1-67	度・分		23.1	明治15. 7. 1	水銀気圧計(海面上) 49.9 m
	度・分				温度計(地面上) 1.5
	135.31	34.41			風向風速計(地面上) 53.0
					自記雨量計(地面上) 0.5
					露場(海面上) 23.1

第2表 気象概況

ア) 1日8回の測定値から、その日の平均値が計算される。  
 イ) 1日4回の測定値から、その日の平均値が計算される。  
 ウ) 全天雲に被われた場合を1.0とし、雲のない状態を0とした基準。  
 エ) 0時~2.4時の全風程から求められている。

年月	平均気圧 (海面)	気温			イ) 平均湿度	ウ) 平均雲量	風速			降水量		日照時間 総数	有感地震
		ア) 平均	最高値	最低値			イ) 平均	最大瞬間	風向	総量	最大時量		
昭和60年	1 015.4	16.6	38.1	△ 2.7	66	6.6	3.5	29.2	WSW	1 276.5	32.5	2 169.4	8
61	1 015.1	15.8	35.9	△ 2.1	65	6.3	3.4	22.0	SW	1 203.5	36.5	2 055.5	4
62	1 015.7	16.8	35.2	△ 1.5	65	6.2	3.4	28.3	ENE	949.5	42.0	2 062.1	6
63	1 014.6	16.1	35.4	△ 0.6	64	6.6	3.4	23.2	WNW	1 300.0	37.0	1 882.2	1
平成元年	1 015.3	16.9	35.4	△ 0.2	65	6.6	3.3	23.9	NE	1 712.5	30.0	1 942.5	5
1月	1 021.8	7.8	16.9	△ 0.2	65	6.7	3.2	20.7	W	120.5	17.5	117.8	1
2	1 020.2	7.6	21.2	1.2	67	7.1	3.2	17.3	NW	195.5	19.0	95.4	1
3	1 017.0	9.5	21.2	0.4	59	5.9	3.6	21.4	NW	109.5	12.5	171.4	-
4	1 014.1	15.5	27.2	6.4	58	6.2	3.6	21.9	SW	67.5	9.0	198.5	-
5	1 011.8	18.8	27.6	11.6	69	7.2	3.4	17.4	W	172.5	10.5	165.6	1
6	1 009.8	22.6	31.1	12.8	66	8.0	3.2	16.5	SW	166.5	26.5	160.6	-
7	1 011.2	26.7	35.4	18.0	69	7.6	3.8	20.2	E	101.5	13.5	179.4	-
8	1 007.3	28.0	35.0	22.0	68	6.6	3.6	23.9	NE	208.5	28.0	194.8	-
9	1 012.2	24.9	33.8	16.7	73	8.0	2.9	17.6	WNW	485.5	30.0	141.1	1
10	1 017.0	18.2	27.7	9.0	63	4.7	2.9	18.2	SW	40.5	8.0	195.2	-
11	1 021.2	14.1	26.6	4.8	63	5.9	3.1	22.3	W	25.0	4.5	162.4	1
12	1 020.2	8.5	17.6	1.4	64	4.9	2.9	19.0	W	19.5	3.0	160.3	-
平年	1 015.1	16.9	-	-	67	6.2	3.3	-	-	1 399.6	-	1 905.2	-

資料 大阪管区気象台「大阪府気象年報」

第3表 天気の概況

区分	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年												
	総量	総量	総量	総数	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
日	107	105	116	117	11	14	9	5	16	12	11	11	11	8	4	5
降水量 ≥ 0.5mm	107	105	116	117	11	14	9	5	16	12	11	11	11	8	4	5
降水量 ≥ 1.0mm	96	98	97	110	9	14	8	5	14	12	11	11	11	7	3	5
降水量 ≥ 10.0mm	40	35	41	50	4	5	5	3	7	5	4	6	9	1	1	-
降水量 ≥ 30.0mm	13	5	11	18	1	3	1	-	2	3	-	2	6	-	-	-
雪日数	24	22	20	8	2	3	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
雷日数	9	10	12	25	1	-	2	2	1	2	4	4	6	1	-	2
霧日数	7	-	1	7	3	2	-	-	1	-	-	-	-	-	-	1
煙霧日数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
日最大風速 10m/S以上	18	25	33	25	1	-	3	3	1	1	3	4	-	1	5	3
雲量 < 1.5	2	29	24	26	1	1	3	2	3	2	-	-	-	7	3	4
雲量 ≥ 8.5	3	100	129	123	8	11	7	8	13	19	13	11	14	6	10	3
不照日数	32	36	50	53	8	6	4	5	8	6	2	3	5	2	2	2

資料 大阪管区気象台「大阪府気象年報」

第4表 地域気象観測所の平均気温

a) 欠測を含む。

観測所	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年												
	平均	平均	平均	平均	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
能勢	12.8	13.6	...	13.4	4.9	4.7	6.2	12.4	15.9	19.6	23.5	24.3 a)	21.4	14.1	9.9	4.3
枚方	14.3	15.2	14.3	15.1	6.0	6.0	7.7	13.9	17.4	21.1	25.1	26.4	23.2	16.2	11.9	6.4
豊中	14.9	15.9	15.1	15.8	6.8	6.7	3.3	14.5	18.0	21.8	25.9	27.1	24.0	16.9	12.9	7.0
生駒山	11.1	12.0	10.8	11.6	2.7	2.3	3.7	10.3	14.0	17.5	21.0	22.2	19.8	13.0	9.1	3.5
堺	15.1	15.7	15.0	15.5	6.8 a)	6.7	8.6	14.3	17.6	21.4	25.7	26.7	23.5	16.0 a)	12.3 a)	6.3
熊取	14.6	15.4	14.7	15.4 a)	6.8	6.5	8.2	13.9	17.2	20.9	25.0	25.9	23.3	16.5	12.8	7.6

資料 大阪管区気象台「大阪府気象年報」

第5表 地域気象観測所の降水量

観測所	昭和61年	昭和62年	昭和63年	平成元年												
	総量	総量	総量	総量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
能勢	1 322	1 297	...	1 709	104	156	91	69	193	183	125	242	464	31	38	13
箕面	1 374	1 141	1 364	1 886	127	179	105	78	193	211	112	238	558	29	39	17
枚方	1 295	1 099	1 431	1 835	120	204	105	73	221	191	111	232	480	47	34	17
豊中	1 137	980	...	1 676	106	173	94	70	175	173	103	213	497	24	33	15
生駒山	1 317	1 215	1 382	1 822	113	207	113	63	187	228	138	195	456	61	37	24
堺	999	955	1 228	1 566	92	169	108	62	139	186	111	147	432	42	39	39
河内長野	1 097	1 061	1 048	1 648	95	212	113	74	152	157	104	123	449	65	65	39
熊取	1 073	965	1 205	1 796	101	173	127	75	130	196	126	130	605	60	45	28

資料 大阪管区気象台「大阪府気象年報」

第6表 全国主要気象官署別気象概況

ア) 3時、6時、9時、12時、15時、18時、21時、24時の合計8回の観測値を算術平均したものである。
イ) 3時、9時、15時、21時の4回の観測値を算術平均したものである。
ウ) 日照計の種類が変更されたため、各観測所で算出した参照値である。
エ) 平均雲量1.5未満の日である。
オ) 任意の10分間平均風速の最大値である。
カ) 最北端の観測地点(アメダスを除く。) キ) 最南端及び最東端の観測地点。 ク) 最西端の観測地点。(平成元年)

Table with columns for 気象官署, 気温 (年平均, 年間最高, 年間最低), 相対湿度 (年平均, 年間最小), 日照時間 (年平均, 年間総量), 降水量 (年平均, 年間総量, 1日最大値), 最深積雪, 快日数, 最大風速. Rows list various weather stations across Japan like 札幌管区, 仙台管区, 東京管区, etc.

資料 気象庁観測部統計室「気象庁年報リスト」

第3章

人口